



主催：NPO法人築地居留地研究会

平成29年7月度 若き研究者による研究報告会

日時：平成29年7月22日(土)14:00～16:00

場所：聖路加臨床学術センター 3階3302号室 中央区築地3-6

講聴：無料 どなたでも参加歓迎

1. テーマ：『明治東京における外国人の「居住空間」と築地外国人居留地』

築地居留地が首都東京における外国人居住空間としてどのような歴史的意味を持っているのか、東京において外国人の居住空間が形成されていく過程に目を向け、築地居留地を考えてみることにします。



報告者：梁熙晶 (ヤン・ヒジョン)

韓国梨花女子大学史学科博士課程。



2. テーマ：『祖先國輝画 “東京築地鉄砲洲景”から考察する築地未来都市計画』

築地は明治時代欧米文化の入り口として文明開化の先端を行く外国人居留地であった。この地を、國輝が描いた文明開化当時の築地のように多文化が生き活きと交わるような国際交流の場とすることが出来ないかを考えてみます。



報告者：萩小田大我

早稲田大学創造理工学部

建築学科1年



一曜斎國輝錦絵3点 (ミズノプリンティングミュージアム所蔵) 展示

茶話会：16:20～17:40 報告者を囲んでの茶話会(希望者のみ) 500円

連絡先：03-3551-7595

【聖路加臨床学術センター】SLCCA

〒104-0045 東京都中央区築地3-6

<http://www.luke.ac.jp/>



【地下鉄】

- ・ 東京メトロ日比谷線築地駅下車（3,4番出口）徒歩5分
*エレベーターは2番出口にあります。
- ・ 東京メトロ有楽町線新富町駅下車（6番出口）徒歩7分
*エレベーターは1番出口にあります。

【バス】

- ・ 東15番—東京駅八重洲口 深川車庫行 聖路加病院前下車

☆公共交通機関にてご来場ください。